

Vivle 2025

— 日常の煌めき — 女流画家五人展

6月1日(日)～14日(土)

6/1(日) 午後5時～アーティスト・トーク

11:00～19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後4時閉廊

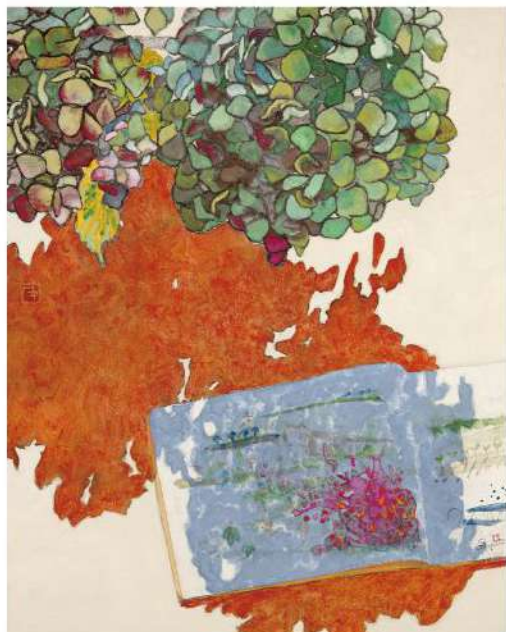
※ 作家在廊日時については、画廊までお問合わせください。

ごあいさつ

日常の中にあるささやかな喜びをテーマに、女性日本画家五名からなるグループ展の開催は、2009年以来今展で10回目を数える人気企画となりました。作品を生み出す各々の個性の共演には、技法やアプローチの方法以外にも、アイデアや描く対象を捉える時の視点の違いにも楽しめる要素が散りばめられています。季節ごとに巡る花々や草木を愛でるのみならず、そこに生活する人々がふとした瞬間に見るデイドリームを垣間見るような絵画体験にもつながる魅力を感じていただけるかもしれません。ぜひこの機会にご高覧ください。

2025年5月

シルクランド画廊



北村 さゆり 《OVERFLOWING》10号変形



松谷 千夏子 《NOON - 呼吸》F10



北村 さゆり 《早春のハナミズキ》M12



松谷 千夏子 《夏待ち》M4



山田 りえ 《くわい》WSM

QR コード



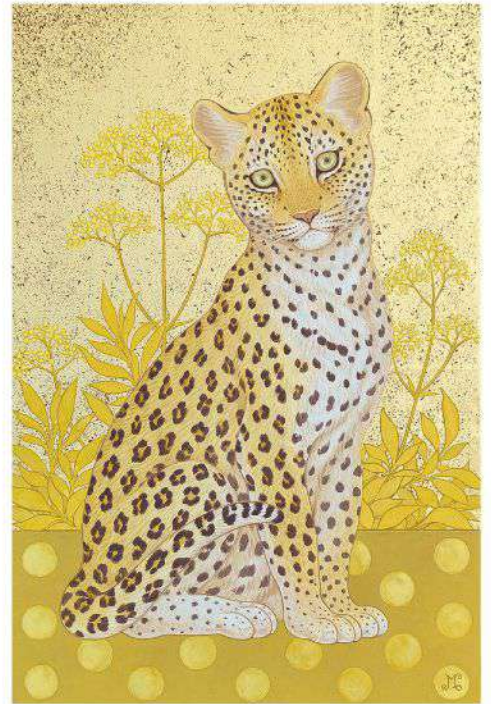
YouTube
「シルクランド画廊チャンネル」

展覧会の会期に合わせて制作した動画を
YouTubeにてご視聴いただけます。

※ 作品掲載順不同



丸山 友紀《Moss Garden》P10



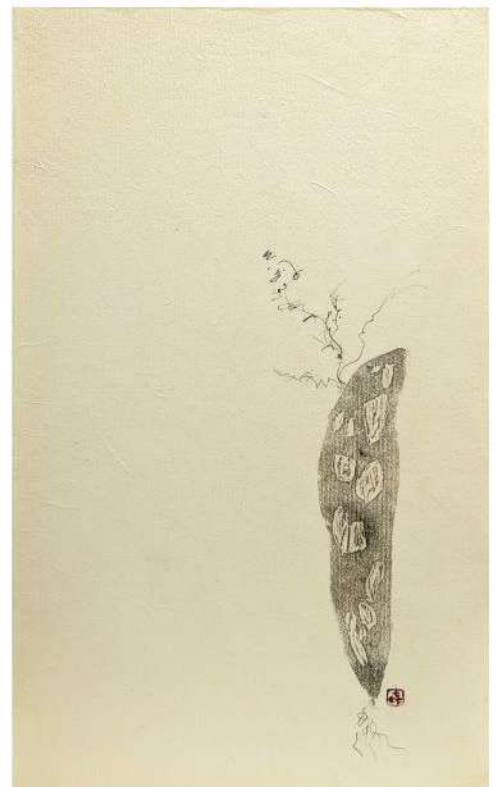
丸山 友紀《Yellow Garden》P6



越畑 喜代美《雨の小径の傍らの》F6



山田 りえ《赤い薔薇》F4



越畑 喜代美《土に放つ》M8

6/29-7/5 常設展

Information
展覧会情報



《姿》F3

6/15-28 蔡國華展

卓越した描写は、積み上げられたデッサン力をベースに人物、静物、風景画それぞれのモチーフで観る者を魅了します。当画廊3回目の個展。



《真名井の滝》F10

7/6-19 藤井美加子展

花鳥画、風景画を日本画材と墨を取り入れて表現する作風は、旺盛な探求心で各地の名瀑なども今展では紹介致します。当画廊初個展。



松谷 千夏子《虹色薔薇》F3

Chikako Matsuya
松谷 千夏子

1959年 神奈川県横須賀市生まれ
1983年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻（加山又造・米谷清和）教室卒業
1985年 多摩美術大学大学院修了
現在 創画会准会員

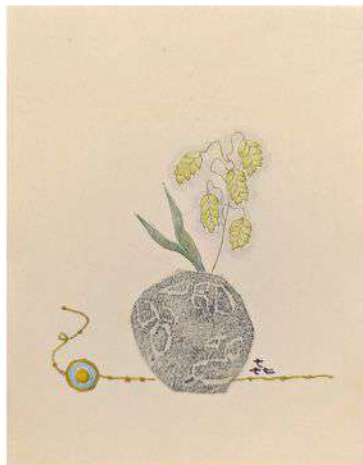


丸山 友紀《大熊猫閑居図》F4

Kiyomi Koshihata

越畑 喜代美

1960年 神奈川県川崎市生まれ
1984年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻（堀文子・中野嘉之教室）卒業
1986年 多摩美術大学大学院修了
書籍装画など多数
現在 無所属



越畑 喜代美《風の鳴らす》F0

Yuki Maruyama

丸山 友紀

1975年 愛知県生まれ
1998年 早稲田大学第二文学部美術専修卒業
2000年 早見芸術学園造形研究所日本画塾卒業
現在 無所属

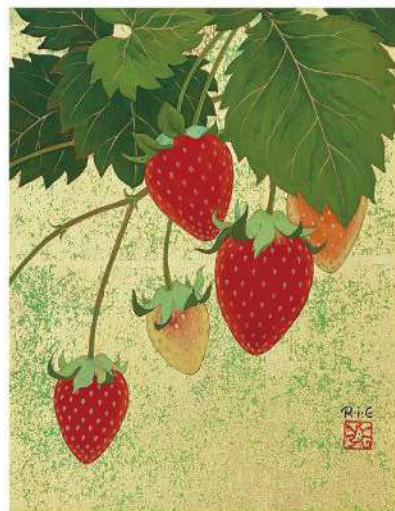


北村 さゆり《映・薫風》S0

Rie Yamada

山田 りえ

1961年 京都市生まれ
1983年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻（加山又造・米谷清和教室）卒業
書籍装画など多数
現在 無所属



山田 りえ《いちご》F0

Sayuri Kitamura

北村 さゆり

1960年 静岡県藤枝市生まれ
1986年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻（加山又造・米谷清和教室）卒業
1988年 多摩美術大学大学院修了 書籍装画、挿画は朝日新聞連載小説「人よ、花よ、」等多数
現在 無所属

シルクランド画廊

〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-22 キムラヤビル1階
Tel: 03-5915-4106
<https://www.silkland.co.jp> e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス 銀座線 京橋駅4番6番出口 徒歩1分、浅草線 宝町駅A5出口 徒歩3分
有楽町線 銀座一丁目駅7番出口 徒歩5分、JR 東京駅 八重洲中央口 徒歩10分

